

平成
29年度

決算のあらまし

去る5月31日に開催された第195回組合会において、平成29年度の決算が承認されましたので、その概要についてお知らせします。



石川県市町村職員
共済組合キャラクター
ウエルちゃん

組合の概要

地方公共団体の数

市	11
町	8
一部事務組合等	14
計	33

組合員数および被扶養者数

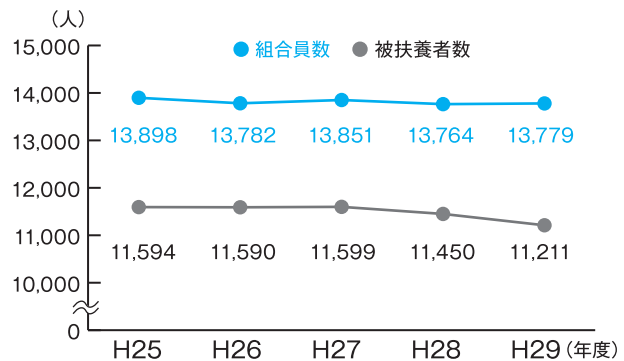
一般職組合員	12,122人
特別職組合員	44人
市町村長組合員	16人
特定消防組合員	1,436人

長期組合員	1人
市町村長長期組合員	3人
任意継続組合員	157人
組合員数合計	13,779人
被扶養者数	11,211人

組合員数・被扶養者数の推移

組合員数は横ばいの状態が続いている一方、被扶養者数は昨年度に引き続き減少が続いています。

組合員数および被扶養者数には、任意継続組合員とその被扶養者数も含まれています。



短期経理

組合員と被扶養者の病気やケガ・出産・育児・災害等における給付と、前期高齢者納付金をはじめとした各拠出金の納付ならびに介護納付金に係る掛金等の徴収・納入を行う経理です。

給与改定に伴う掛金・負担金収入の増加と、医療費等の給付が推計値を下回ったことで、当期利益金が生まれました。また、高齢者医療制度への拠出金につきましては、後期高齢者支援金の算定方法が全面総報酬割に移行されたことに伴い大きく増加しました。前期高齢者納付金はわずかに減少しましたが、依然として高い水準が続いています。

一方、介護保険については、介護納付金の算定方法の見直しに伴い支出が増加しましたが、わずかに当期利益金が生まれました。

短期分

(単位:千円)

収入	8,691,008
支出	8,615,131
当期利益金	75,877
短期積立金	1,189,091
欠損金補てん積立金	344,850

介護保険分

(単位:千円)

収入	704,609
支出	699,930
当期利益金	4,679
介護積立金	38,761

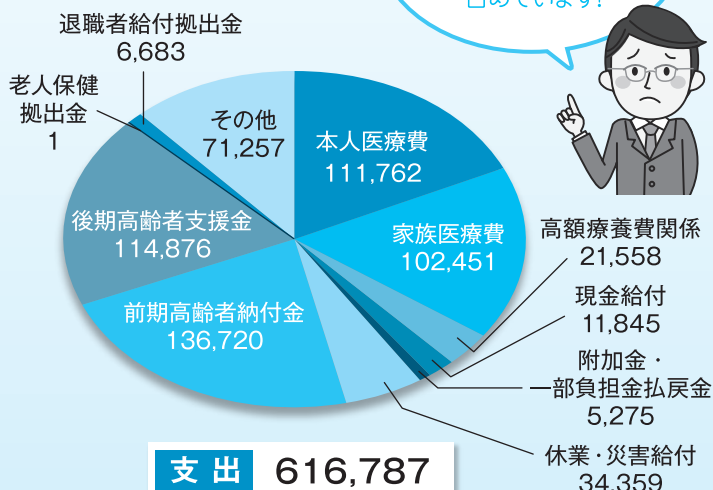
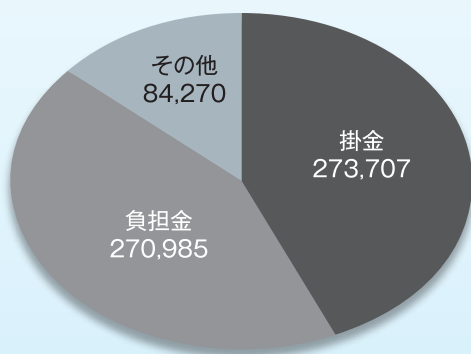
「全面総報酬割」ってなに？

加入者の所得に応じて計算されるため、所得が高い医療保険者ほど負担が重くなる仕組み。(以前は加入者の人数に応じて計算される「加入者割」が適用されていました)

「組合員一人当たりの短期に係る年間の平均収支状況」は次のページへ

短期経理

組合員一人当たりの短期に係る年間の平均収支状況 (単位:円)



前期高齢者納付金、後期高齢者支援金などの拠出金が支出の4割を占めています!



厚生年金保険経理・退職等年金経理・経過的長期経理

被用者年金一元化後の長期(年金)給付を行う経理です。

共済組合は、組合員保険料・掛金・負担金を収納し、全国市町村職員共済組合連合会へ払込みました。

厚生年金保険経理 (単位:千円)

収入	17,611,894
支出	17,611,894

退職等年金経理 (単位:千円)

収入	1,139,296
支出	1,139,296

経過的長期経理 (単位:千円)

収入	59,892
支出	59,892

経過的長期預託金管理経理

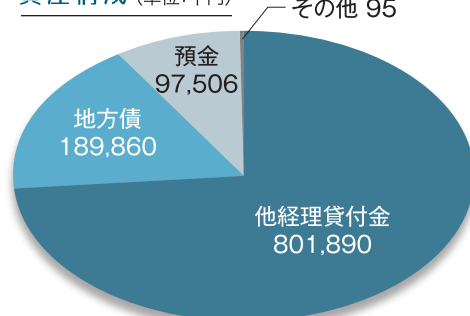
被用者年金一元化前の預託金管理経理から継承された経理で、全国市町村職員共済組合連合会から預託を受けた資金を貸付経理等に貸し付けている経理です。

共済組合は、その運用益をすべて全国市町村職員共済組合連合会へ払込みました。

(単位:千円)

収入 (地方債等の運用益)	23,117
支出 (連合会への払込金)	23,117

資産構成 (単位:千円)



業務経理

地方公共団体からの負担金と全国市町村職員共済組合連合会の交付金および短期経理からの繰入金等の収入をもとに、短期(医療)給付および長期(年金)給付事業のための経費、その他共済組合の運営に要する諸費用の支出を行う経理です。

経費削減に取り組んだ結果、当期利益金が生じました。

(単位:千円)

収入	266,796
支出	229,049
当期利益金	37,747
積立金	421,569

保健経理

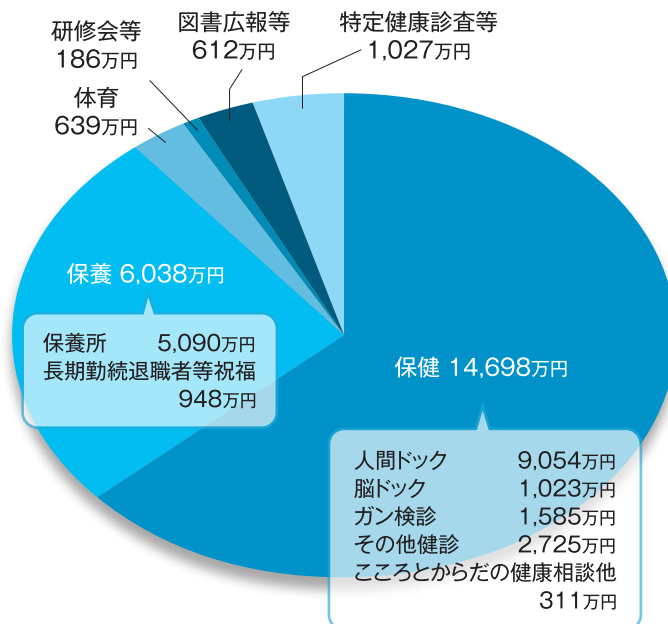
医療費増高対策として、組合員と被扶養者の疾病予防や健康保持増進を目的とした福利厚生事業を行う経理です。

特定健診・保健指導、人間ドック助成等の検診助成のほか、保養所利用の助成などを実施しました。今後も、定期的な健診をはじめとした健康管理に心がけていただくとともに、各種保健事業を積極的にご活用ください。

(単位:千円)

収入	366,056
支出	317,287
当期利益金	48,769
積立金	1,541,457
欠損金補てん積立金	4,105

事業費用 2億3,200万円



宿泊経理

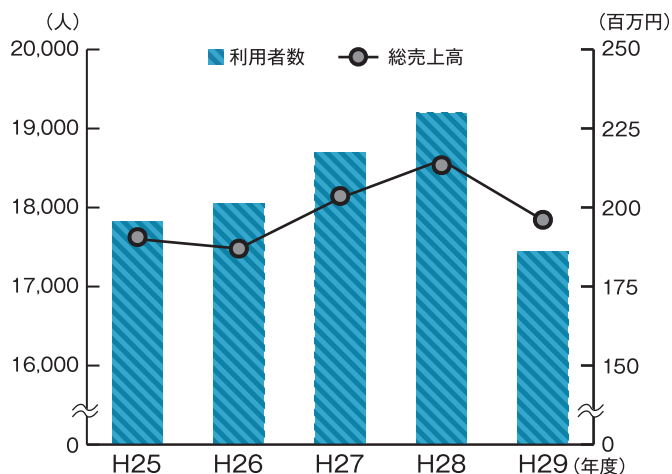
組合員と被扶養者の保養施設として運営している「おびし荘」の経営を行う経理です。

日頃より、組合員と被扶養者の皆様をはじめ、多くの方々にご利用いただき誠にありがとうございます。平成29年度は大雪の影響などにより残念ながら利用者数・売上ともに昨年度を下回りましたが、今年度「おびし荘」は建て替えオープンから20周年を迎えます。20周年を記念した各種企画をご用意し、職員一同心より皆様のご利用をお待ちしております。



(単位:千円)

収入	276,136
支出	273,746
当期利益金	2,390
欠損金補てん積立金	181,471



貯金経理

組合員の皆様からお預かりした貯金を安全かつ効率的に運用し、その利益を皆様に還元する経理です。

組合員の皆様の健全な資産形成を図ることを目的として、長引く低金利の中、共済組合の貯金事業については支払利息1.0%を維持しました。収支の状況等を鑑み、安全性を重視した健全な運用を心がけました。

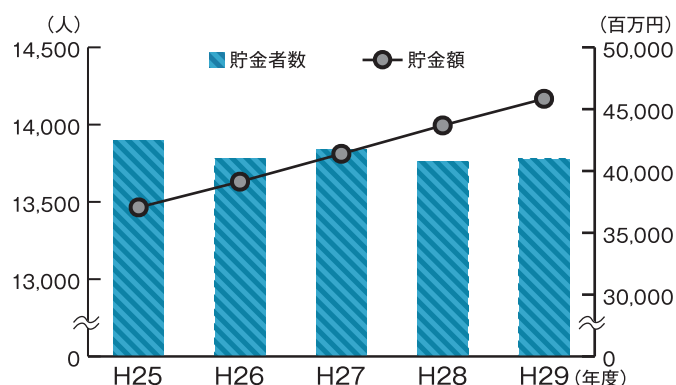
(単位:千円)

収入	895,524
支出	532,011
当期利益金	363,513
積立金	4,333,163
欠損金補てん積立金	2,800,000

資産構成 (単位:千円)

運用区分	金額	割合
普通・定期預金	3,782,591	7.14%
国債	8,320,216	15.70%
地方債	8,297,886	15.65%
政保・公社公団債	11,626,454	21.93%
社債	19,974,652	37.69%
外国債券	1,000,000	1.89%
合計	53,001,799	100%

貯金者数および貯金額の推移



貸付経理

経過的長期預託金管理経理(年金財政)から資金を借り入れて、組合員の皆様の生活必需品や住宅建築等、必要な臨時資金の貸付を行う経理です。

貸付の利用は減少が続いていましたが、平成30年1月より貸付利率を大幅に引き下げ、利用しやすい制度となりました。各種資金が必要なときには、ぜひ共済組合の貸付をご利用ください。

(単位:千円)

収入	36,727
支出	25,908
当期利益金	10,819
欠損金補てん積立金	572,673

貸付金の利用状況 (単位:円)

運用区分	金額	割合
普通貸付	244,687,256	17.27%
住宅貸付	996,594,761	70.34%
災害貸付	2,958,555	0.21%
医療貸付	1,497,632	0.10%
入学貸付	24,511,865	1.73%
修学貸付	111,090,666	7.84%
結婚貸付	34,511,919	2.44%
葬祭貸付	980,179	0.07%
合計	1,416,832,833	100%

組合員1人当たりの貸付残高の推移

